

2026/2027年度実施試験対応

国内MBA・MOT

大学院入試対策講座

オンライン
講座

通学講座
(対面授業)

ビジネススクールで
自分の“市場価値”を
高める!

M
B
A
で
キ
ャ
リ
ア
を
拓
く。

一橋・早稲田

慶應義塾・青山学院
東京都立・筑波 etc.

合格者多数輩出

(2025年度実績)



国内MBA・MOT受験の基礎知識

MBA・MOTとは？

MBA (Master of Business Administration) とは、経営学修士と呼ばれる学位です。MBAを授与するプログラムは、ビジネスに関する実務上の課題に対して、体系的、かつ、論理的な視点で解決策を導き実行できるビジネスリーダーを養成することを目的としています。

MOT (Management of Technology) とは、「技術経営」と呼ばれる学問分野です。先端技術と経営の双方の専門知識を有し、技術革新を事業戦略に活かせるスキルと実践的なマネジメント能力を兼ね備え、組織の成長を牽引できる人材の育成を目的としています。

国際情勢の緊迫化や物価上昇の圧力が高まり、日本経済が回復する兆しはまだ明確に見えない状況が続いています。このような背景から、ビジネススクール進学を志望する社会人は増加傾向にあり、大学院入試対策も入念な準備が必要です。



MBAで学ぶメリット

■ 学びが人をつなぐ

MBAでは、経営理論を体系的に学ぶだけでなく、多様な業界・職種で経験を積んだ社会人が議論を交わしながら、実践的な思考力を磨いていきます。ディスカッションやグループワークを通じて、自身の経験を言語化し、他者の視点と掛け合わせることで、視野はより立体的に広がります。在学中に出会う仲間との関係は、修了後も続く刺激となり、キャリアのみならず人生を支えるかけがえのない大きな財産となるでしょう。

■ キャリアをひらく

MBAは、これからのキャリアを主体的に切り拓くための強力な武器です。企業内でのより責任あるポジションへの挑戦に加え、転職や起業など新たなステージに踏み出す際にも、確かな拠り所となります。経営全体を俯瞰する視点と、課題を構造的に捉える力は、業界や立場を越えて活かせる普遍的なスキルです。MBAでの学びは、自身の可能性を広げ、次の一步に自信を与えてくれます。

ターゲット校

パートタイム型

働きながら学ぶスタイル

◎メリット

仕事をしながら並行して学べる。ビジネススクールで学んだ知識を日々の仕事で検証できるため、キャリアプランを早期に実現する効果が期待できる。

◎デメリット

就業時間外の多くを通学や講義の準備に充てるため、仕事や家庭との両立が大きな課題となる。

フルタイム型

学びに専念するスタイル

◎メリット

日々の仕事から解放された環境で講義や研究に深く取り組むことができる。

◎デメリット

平日昼間に通学が必要なため、一般的には現在勤務している会社を休職、ないしは退職する必要がある。

平日夜間／昼夜開講／土日などを中心に開講の大学院

筑波大学大学院	人文社会ビジネス科学学術院	ビジネス科学研究群
東京科学大学大学院	環境・社会理工学院	技術経営専門職学位課程
一橋大学大学院	経営管理研究科	経営管理プログラム
東京都立大学大学院	経営学研究科	経営学専攻 経営学プログラム
横浜国立大学大学院	国際社会科学府	経営学専攻 社会人専修コース
神戸大学大学院	経営学研究科	現代経営学専攻
早稲田大学大学院	経営管理研究科	夜間主MBA
東京理科大学大学院	経営学研究科	技術経営専攻
青山学院大学大学院	国際マネジメント研究科	国際マネジメント専攻 イブニングコース
明治大学専門職大学院	グローバル・ビジネス研究科	グローバル・ビジネス専攻
中央大学大学院	戦略経営研究科	戦略経営専攻
立教大学大学院	ビジネスデザイン研究科	ビジネスデザイン専攻
法政大学大学院	イノベーション・マネジメント研究科	イノベーション・マネジメント専攻
	経営学研究科	経営学専攻
関西学院大学大学院	経営戦略研究科	経営戦略専攻 企業経営戦略コース
同志社大学大学院	ビジネス研究科	ビジネス専攻
立命館大学大学院	経営管理研究科	経営管理専攻 マネジメントプログラム

平日昼間を中心に開講の大学院

一橋大学大学院	経営管理研究科	経営分析プログラム
京都大学大学院	経営管理教育部	経営管理専攻
慶應義塾大学大学院	経営管理研究科	経営管理専攻
早稲田大学大学院	経営管理研究科	全日制MBA
青山学院大学大学院	国際マネジメント研究科	国際マネジメント専攻 デイタイムコース
立命館大学大学院	経営管理研究科	経営管理専攻 キャリア形成プログラム

国内MBA入試

入学試験の基本パターンは「研究計画書(出願書類)」と「面接試験」です。加えて、大学によっては「筆記試験」が課されます。また、主に9～11月に行われる秋入試と、1～2月に行われる春入試の年2回実施が一般的ですが、国立大学の一部は年1回のみ実施となるため注意が必要となります。入試対策には、3～6カ月ほどかけて計画的に準備するのが望ましいでしょう。

▶ 研究計画書

出願時に提出。書類の名称や質問内容は大学院により異なる(将来計画書、エッセイなど)。過去の業務実績やキャリアゴール、志望動機、研究テーマなどを文章にまとめて作成する。

▶ 面接試験

一般的には、研究計画書の記載内容を中心に試験官から質問を受ける形式。主として受験生1名に対して試験官が1～3名、時間は15～20分程度。質疑応答を通じて適性が評価される。

▶ 筆記試験

小論文形式。経営学の知識を直接問うもの、提示された課題文や図表・グラフを分析するものなど、出題内容は大学院によって異なる。

※知識問題や数学を課す大学院もある。

大学院の選び方

後悔しない志望校選びのコツ

MBAは大学名やイメージだけで選ぶものではありません。社会人にとって重要なのは、限られた時間と費用を投じる価値が本当にあるかどうかです。事前に確認すべきポイントを押さえることで、自分に合った志望校が見えてきます。

◎研究重視か体系的な学びか

MBAには、研究を深めることを重視する大学院と、経営学を体系的に学ぶことを重視する大学院があります。カリキュラム構成や修了要件は大学ごとに異なり、入学後の学び方や負担にも大きく影響します。

KALSからのアドバイス

パンフレットだけで判断せず、入試説明会への参加は必須です。教育方針や授業の進め方を直接確認し、自身の目的に合っているかを見極めましょう。

◎入試制度と求められる準備

筆記試験の有無、提出書類の比重、企業派遣制度の仕組みなど、入試制度は大学ごとに様々です。どの要素に重点が置かれるかによって、準備の進め方や対策の方向性は大きく変わります。

KALSからのアドバイス

制度を正確に理解した上で、自分の強みが活かせる方式かを確認しましょう。早い段階で情報を整理することで、効率的な受験準備が可能になります。

◎通学・費用面の現実性

社会人にとって、授業の開講時間や立地、仕事や家庭との両立は重要な判断材料となります。学費の負担も含め、生活全体への影響を踏まえて検討することが大切です。

KALSからのアドバイス

学費面では、教育訓練給付金制度の対象となる学校も増えてきました。専門実践教育訓練の場合、最大で学費の80%(年間上限64万円/2年間で最大128万円)の支給が受けられます。※2026年1月現在

教育訓練 給付金とは?

労働者の主体的なスキルアップを支援するため、厚生労働大臣の指定を受けた教育訓練を受講・修了した方に対し、その費用の一部が支給される制度です。対象となる教育訓練は、そのレベルなどに応じて3種類があり、それぞれ給付率が異なります。詳しくは厚生労働省のホームページをご確認ください。



EVENT

ビジネススクール 招待イベント

河合塾KALSでは、各大学院の教授を校舎に招き、入試説明や模擬授業を行う特別イベントを開催しています。

●過去実績(50音順)

青山学院大学／筑波大学／東京都立大学／一橋大学／早稲田大学



河合塾KALSの カリキュラム

① 学び方に配慮した設計

通学とオンライン、二つの受講形態を用意。忙しい社会人でも無理なく継続できることを重視しています。

② 基礎から実践へつなぐ構成

まずは土台を固め、演習と個別指導で力を伸ばすカリキュラム。入試に必要な力を着実に積み上げます。

③ 一人ひとりに向き合う指導

河合塾KALSと言えば伴走型のマンツーマン指導。目標達成に向けて最後まで丁寧にサポートします。

④ 合格後も見据えたプログラム

入試突破だけを目的とせず、ビジネススクールでの学びに円滑に移行できる土台づくりまで視野に入れています。

通学講座

演習強化プログラム

4月生・6月生

- ✓ アウトプット力を高めたい方
- ✓ モチベーション維持に不安がある方
- ✓ 仲間と切磋琢磨したい方

eラーニングと土曜通学のハイブリッド

オンライン講座

基本プログラム

随時入講

- ✓ 基本的な対策を確実に押さえたい方
- ✓ 自分のペースで取り組みたい方
- ✓ 限られた時間で学びたい方

eラーニングのみで完結

科目受講

経営学の
基礎知識

MBA基本講習

eラーニング 全10回(1回=120分)

ディスカッション

MBAケース演習

土曜通学 全5回(1回=120分)

論述試験

MBA論述演習

eラーニング 全6回(1回=60分) [*]

添削課題5回×3周付

MBA論述演習

土曜通学 全5回(1回=120分)

添削課題5回×3周付

面接試験

MBA面接対策

eラーニング 全2回(1回=90分)

MBA面接対策

土曜通学 全2回(1回=120分)

研究計画書

研究計画書の書き方

eラーニング 全5回(1回=90分)

大学別対策

一橋大筆記試験対策

eラーニング 全10回(1回=30分) [*]

添削課題9回付

早稲田大エッセイ演習

eラーニング 全4回(1回=30分) [*]

添削課題3回付

指導

マンツーマン指導

研究計画書指導

主任講師が担当
30分×2回

模擬面接

主任講師が担当
30分×1回

個別カウンセリング

無制限
利用目安 月2回程度

通学講座・オンライン講座問わず、校舎実施とオンライン実施がその都度選べます

[*]「MBA論述演習」「一橋大筆記試験対策」「早稲田大エッセイ演習」の第1回は、イントロダクション講となります。

イントロダクション講では、本講座で課題演習・添削指導を実施するにあたり、論述答案作成に関する取り組み方等を概説します。

カリキュラムの特長

多くの合格者を輩出してきた豊富な指導経験と、最新の入試分析に裏打ちされた確かなメソッドで、着実に合格へ導きます。

〇経営学の基礎を押さえる

※ MBA基本講習

MBAでは、経営学は入学後に学ばばよいと言われることもあります。果たして本当でしょうか。研究テーマを考える際には、経営学という分野で扱うべき課題なのかを整理する必要があります。だからこそ、出願後ではなく出願前から経営学の基礎に触れておくことが重要です。広く学ぶことで、問題意識がどの領域に位置づけるのかを確かめられます。また、全体像を知ること、想定していなかった別の課題に気づくこともあるでしょう。こうした理解の積み重ねが、説得力ある志望理由や研究計画へとつながります。

〇論述力を徹底的に鍛える

※ MBA論述演習

論述力の強化は、筆記試験対策としてはもちろん、研究計画書の完成度にも直結します。2025年度受講生のうち、早稲田大学の秋募集一次選考(エッセイ)を通過した受講生の約7割が「MBA論述演習」を受講していました。ここで培った論理的思考力と、「書く力」「伝える力」は、入学後のレポート作成や論文執筆においても、確かな土台として大いに役立ちます。

繰り返し挑戦できる「3周完走」の添削指導

MBA論述演習では、同じ問題に3度取り組むことができます。初回で現状を把握し、添削を踏まえて再挑戦、最後に仕上げとして完成度を高める、このプロセスを通じて、論述力を合格水準まで引き上げます。

POINT デジタル採点を導入

手書きの答案はスマートフォンで撮影し、そのまま提出可能。添削結果はオンラインで確認できるため、スピーディーにフィードバックを受け取れます。答案管理の手間が少なく、忙しい社会人でも継続しやすい点が好評です。



〇大学別対策

※ 一橋大筆記試験対策

一橋大学の経営分析プログラム、経営管理プログラム、ホスピタリティ・マネジメント・プログラムを目指す方において、合否を大きく左右するのが筆記試験(小論文)です。一次試験の合否を決める役割を果たすだけでなく、二次試験で行われる面接試験にも成績が反映されるのがその要因です。本講義では、過去3年分の試験問題を取り上げ、全9回の添削指導を行います。

※ 早稲田大エッセイ演習

一次選考となるエッセイでは半数以上が不合格となるため、二次選考の面接に進むには説得力のあるエッセイ作成が不可欠です。本講義では、執筆に必要な材料を整理し、論理的にまとめるプロセスを詳しく解説します。本講義内で実際にエッセイの下書きに取り組み、講師が添削。その後の個別指導(KALSプレ出願)へと接続します。

対面授業のポイント

オンライン講座での学びでも十分に対策が可能です。通学講座の対面授業ではさらに実践的な対策を提供。

合格を勝ち取った元受講生からも、その効果が高く評価されています。

※ MBAケース演習(ディスカッション)

今注目の「反転学習」を採用

MBA基本講習で予習後、個人でケース課題(実際の企業や組織、個人が直面した課題)に取り組みます。授業当日は各々の回答を持ち寄ってディスカッションをするスタイルです。面接試験で評価されるコミュニケーション能力や協調性の強化にも効果があります。

MBA入学後の対応力も考慮

ビジネススクールはディスカッションやグループワークが中心。元受講生のインタビューでもMBA入学後にKALSでの経験が活かされたとの声が多数寄せられています。より充実した学生生活とするための準備としても非常に有効です。



POINT 欠席時は振替制度あり

対面授業は、急な出張や家庭の事情で欠席せざるを得なくなった場合でも、次に開講するクラスへの振替制度を設けています。

※詳しくは、事務局までお問い合わせください。

研究計画書とは 研究計画書は大きく分けて以下の3つに分類されます。

エッセイ型

これまでの実務上の実績をもとに、志望動機やキャリアプランを回答する。

【代表例】…早稲田大学／慶應義塾大学／青山学院大学／立教大学／中央大学／関西学院大学

(狭義の)研究計画書型

取り上げた研究テーマについて、選択理由や解明方法を回答する。

【代表例】…筑波大学／東京都立大学／横浜国立大学／神戸大学

総合型

エッセイ型と(狭義の)研究計画書型の両方の特徴を備えた形式。

【代表例】…一橋大学／明治大学／京都大学

※代表例は2025年度実施の情報です。出願の際は、必ず、最新の募集要項等でご確認ください。

研究計画書指導の流れ

※カウンセリングや指導はすべて事前予約制です。日程によってはご希望に添えない場合があります。予めご了承ください。

事前学習

研究計画書の書き方／早稲田大エッセイ演習

eラーニングで研究計画書を作成する手順や整理するポイントを学びます。さらに、早稲田大学を志願する方には「早稲田大エッセイ演習」を用意。説得力のあるエッセイを執筆する力を身に付けます。

講師が対応

個別カウンセリング

カウンセリングは回数無制限で利用可能。特に最初に取り組むべき「業務(現場)の棚卸」では、サポーターの観点に加わることで、自分ひとりでは気づけない強みや成果の発見につながります。また、各講師はMBAホルダーであるとともに社会人経験も豊富。研究テーマとキャリアの整合性については、学術的視点と実務的視点の両面からアドバイスができます。

主任講師が対応

KALSプレ出願

総仕上げは、数多くの受講生を合格へ導いてきた主任講師による個別指導です。「KALSプレ出願」として、実際の出願を想定した研究計画書やエッセイなどを丁寧に直し、完成度を高めます。

KALSプレ出願の使用例

主任講師による個別指導は、受講生自身の状況に応じて指導のタイミングを選ぶことができます。基本的には研究計画書執筆後の仕上げ指導として行いますが、テーマ設計の段階から相談したい場合は、初回の指導を面談として実施することも可能です。

併願対応モデル

第一志望・第二志望に1回ずつ

こんな方にオススメ!

両校ともに、一定の完成度を確保した上で出願したい方。

第一志望集中モデル

第一志望に2回

こんな方にオススメ!

第一志望校に絞り、完成度を重点的に高めたい方。

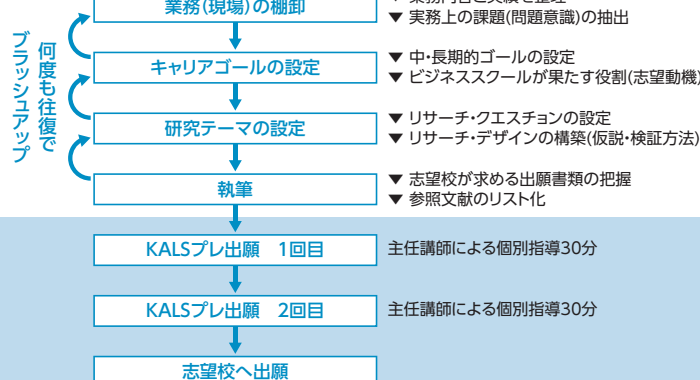
伴走モデル

初回は面談／2回目は指導

こんな方にオススメ!

何から手を付けるべきか整理しながら、相談を重ねて進めたい方。

事前学習
研究計画書の書き方
早稲田大エッセイ演習



回数無制限
講師による個別カウンセリング

POINT KALSのポリシー 対話による指導

KALSの個別指導は、いわゆる添削(赤入れ)にとどまりません。表現を整えるだけでは、内容の本質は変わらないと考えるからです。そのため、書面でのやり取りではなく、30分間のマンツーマンの時間を基本としています。受講生自身が抱く問題意識や熱意を、どのように言語化するかが研究計画書の質を左右します。「対話」を通じて考えを深め、一緒に答えを探す時間を重ねることを、何より大切にしています。※個別指導はオンライン実施も選べます。



面接試験対策

面接試験とは

一般的には、出願時に提出した研究計画書の内容をもとに試験官から質問を受ける形式がとられます。しかし、単なる内容確認の場ではなく、試験官との対話を通じて、研究計画書や筆記試験だけでは測れないコミュニケーション能力や協調性を評価することが目的とされています。

面接指導の流れ

- ※模擬面接を実施する校舎は新宿本校のみとなります。
- ※カウンセリングや指導はすべて事前予約制です。日程によってはご希望に添えない場合があります。予めご了承ください。

事前学習

MBA面接対策

eラーニングで面接試験の概要や当日の取り組み方、主な質問などを学びます。通学講座の対面授業では、実践的な演習としてグループワークを実施。受験生の視点に加え、試験官の立場も体験することにより、面接時の効果的なコミュニケーションの取り方を深く理解できます。

本番を想定

模擬面接

面接試験本番で本来の実力を発揮するためには、緊張感に慣れておくことが重要です。KALSでは、主任講師による模擬面接は1回まで、その他の講師による模擬面接（個別カウンセリングとして実施）は回数無制限で受けることができます。また、通学講座の受講生はもちろん、オンライン講座の受講生も校舎で対面実施が可能です。

個別カウンセリング

学習アドバイザー講師による個別カウンセリングは、研究計画書や模擬面接以外にも、学習計画の整理、志望校・併願校の検討、研究テーマの方向づけまで、MBA入試全般を幅広くサポートします。利用の目安は月2回程度。定期的な面談が学習のリズムを作り、モチベーション維持にもつながります。

出身MBA

- 一橋大学
- 東京都立大学
- 早稲田大学
- 横浜国立大学
- 慶應義塾大学
- 中央大学

- ※学習アドバイザー講師は全員がMBAホルダーの社会人です。
- ※その他、国内MBA・MOT在学中のチューターとも連携しています。
- ※上記の学習アドバイザー講師は2026年1月時点のものです。今後、都合により変更となる場合があります。



講師紹介

Tei Ryuken

鄭 龍権

主任講師 公認会計士／キャリアコンサルタント



「ビジネススクールに入れば昇進できる」、「有名企業に転職できる」というのは残念ながら幻想です。しかし、MBAやMOTの取得がキャリアを築くうえでターニングポイントになることは間違いなく言えるでしょう。MBA・MOT受験を突破するのに必要なのは、明確なキャリアプランと、論理的に考え、表現する力です。やみくもに知識を追いつめる必要はありません。本講座を通じて皆さんのキャリアプランを磨き上げ、筆記試験や口述試験に立ち向かえる論理的思考力・表現力を身につけましょう。

●関西学院大学法学部卒業。早稲田大学大学院経営管理研究科修了。財務コンサルタントとして独立開業。

Kanai Eri

金井 絵理

副主任講師／学習アドバイザー講師



MBA・MOTの先に目標が明確にある人は強いです。疲れて受験勉強ができないと思ったときにも15分間テキストを見返す気力が生まれます。忙しい、体調が優れない、無理かもしれない…そんな気持ちは数か月の受験期間だけは封印し目標に向かい学ぶこと・挑戦すること自体を楽しみましょう！

●小樽商科大学商学部卒業。早稲田大学大学院経営管理研究科修了。

●一般社団法人 日本ハラスメントリスク管理協会 代表理事

スケジュール

2026 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
			東京理科大	一橋大(経営分析)	東京都立大 同志社大 立教大 立命館大	青山学院大 法政大(1M) 慶應義塾大 一橋大(経営管理)

受講形態	受講期間(途中入講の場合も同一)
通学 + eラーニング 各コース	初回講義日(途中入講の場合は申込日)から2027年3月31日まで
eラーニング 各コース	お申込完了日から2027年3月31日まで

※授業進度など諸事情により、講義回数・カリキュラム等を変更する場合があります。

通学 + eラーニング **4月生**

通学 + eラーニング **6月生**

eラーニング **オンライン**

入試対策に必要な学習時間の目安

筆記試験の有無や研究計画書の形式によって、準備に要する時間は異なります。

◎試験タイプ別の想定学習時間

筆記試験なし	+	研究計画書が「エッセイ型」	= 約 100 時間～
筆記試験あり	+	研究計画書が「(狭義の)研究計画書型」	= 約 200～300 時間

※経営学の学習歴や併願状況により、必要な時間は前後します。

POINT 長期サポートで安心

入試は年度内に複数回実施されるケースが多くあります。春から対策を始めれば、秋入試で不合格となった場合でも、次の入試に再挑戦することが可能です。河合塾KALSでは3月末までサポートが続くため、安心して受験に臨めます。

逆算6か月ロードマップ

開始時期	試験時期	1か月目	2か月目	3か月目	4か月目	5か月目	6か月目
基礎対策	40時間						
研究計画書対策	50～100時間				個別指導		
面接対策	10～20時間					個別指導	
筆記試験対策	30～60時間						

集中して取り組む期間
準備・継続する期間

学習時間の作り方 仕事と大学院を両立するための備え

一般的な2年制夜間MBAで求められる学習は週20～30時間程度。仕事や家庭との両立は生活のリズムをつかむまで想像以上に負担がかかります。そのため、時間をどのように確保するかが重要な課題です。

受験勉強の段階から「時間の作り方」を意識することが、進学後も無理なく学習を継続するための備えとなるでしょう。

河合塾KALSの入試対策

●学習時間の目安 週10～20時間程度

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
6:00	「朝活」もおすすめ					
9:00						
12:00	勤務	勤務	勤務	勤務	通学講座 4月生	休日 or 勉強
13:30					通学講座 6月生	
16:00						
18:00						
22:00	勉強		勉強			
24:00						

入試1～2か月前は勉強時間に充てる

ビジネススクールの履修モデル例(パートタイム型)

●学習時間の目安 週20～30時間程度

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
6:00						
9:00						
12:00	勤務	勤務	勤務	勤務	講義	休日 or 予習・復習 レポート 作成
18:00					ゼミ等	
22:00	講義	予習	講義	予習		
24:00						

※開講曜日および講義時間は大学院により異なります。詳細は各校の入学案内をご確認ください。

※各校の入試日程は2025年度実施の情報です。出願の際は、必ず、最新の募集要項等でご確認ください。

11月	12月	2027 1月	2月	3月	4月	
筑波大 中央大 明治大 京都大 横浜国立大 立命館大 法政大(経営) 法政大(IM)	関西学院大 早稲田大 東京科学大	青山学院大 東京理科大 神戸大	中央大 法政大(IM)	慶應義塾大 一橋大(経営管理) 関西学院大 同志社大 明治大 青山学院大 東京理科大 東京都立大	立教大 立命館大 中央大 法政大(経営) 法政大(IM) 早稲田大	東京理科大



開講科目

※コースについてはP12をご覧ください。

MBA基本講習

eラーニング 全10回(1回=120分)
※第1講のみ60分

本科目では、国内MBA入試を突破するために求められる「基本知識」の習得、および研究計画書執筆や筆記試験で求められる「論理力」の習得を目指します。

※経営学領域のうち、入試で多く取り上げられる分野を優先して取りあげます。

〈主な講義内容〉経営戦略／経営組織／マーケティング／イノベーション／定量分析の基礎／ビジネストレンド ほか

MBAケース演習

通学 全5回(1回=120分)

本科目では、ケース(実際の企業や組織、個人が直面した課題を記述した教材)を用いたディスカッション形式の講義を行い、MBA基本講習で取りあげた基本知識や論理力の定着度を高めることを目指します。

※通学講座のみ開講。詳しくはP5をご覧ください。

MBA論述演習

通学 全5回(1回=120分)
添削課題5回×3周付
eラーニング 全6回(1回=60分)※
添削課題5回×3周付

本科目では、提出課題を通じてMBA基本講習で学んだ基本知識の定着度を測るとともに、国内MBA入試突破の要となる論理力の強化を図ります。各講義回に小論文形式の過去問題をベースとした課題が付き、課題はすべて講師が添削し、採点結果とコメントをフィードバックします。また、各課題は3度まで提出が可能。復習の成果を実感できる仕組みとなっています。

※通学講座の講義時間には解答時間(60分)も含まれます。

MBA面接対策

通学 全2回(1回=120分)
eラーニング 全2回(1回=90分)

本科目は、国内MBA入試で課される面接試験の概要を理解することを目標とし、面接試験の準備に必要な志望校調査や研究計画書対策のポイントを解説します。

※通学講座はグループワークを実施。詳しくはP7をご覧ください。

★講義に加えて、次のサポート指導が受けられます▶模擬面接(30分)主任講師1回まで、その他講師は回数無制限

研究計画書の書き方

eラーニング 全5回(1回=90分)

本科目では、国内MBA志望者全員を対象に研究計画書を作成する手順や整理のポイントを学び、個別指導を通じて合格レベルの書類作成を目指します。

※科目名に「研究計画書」を用いていますが、出願書類のうち論述形式のもの(エッセイ、志望動機書等)も含まれます。

★講義に加えて、次のサポート指導が受けられます▶個別指導(30分)主任講師2回まで、その他講師は回数無制限

一橋大筆記試験対策

eラーニング 全10回(1回=30分)※
添削課題9回付

本科目は、一橋ビジネススクール(経営分析プログラム、経営管理プログラム、ホスピタリティ・マネジメント・プログラム)を目指す方を対象に、筆記試験に対応する力を養成することを目的としています。過去3年分(2022年度～2024年度実施分)の筆記試験の問題を取りあげ、実力テスト形式で演習を行います。テスト(課題)はすべて講師が添削し、採点結果とコメントをフィードバックします。

※2025年度実施分は、大学が試験問題を公開後にオンラインセミナーとして対応予定。

早稲田大エッセイ演習

eラーニング 全4回(1回=30分)※
添削課題3回付

本科目は、早稲田大学ビジネススクールを目指す方を対象に、エッセイ執筆に対応する力を養成することを目的としています。エッセイの設問ごとに執筆するために必要な準備や文章の書き方などを講義形式でまとめているので、1問ずつ手順に沿って進めることでエッセイの精度を高めることが期待できます。また、第2～4講の各講義回にエッセイの設問に応じた添削が付き、

※[MBA論述演習][一橋大筆記試験対策][早稲田大エッセイ演習]の第1回は、イントロダクション講となります。
イントロダクション講では、本講座で課題演習・添削指導を実施するにあたり、論述答案作成に関する取り組み方等を概説します。

サポートシステム

● 自習室完備

校舎
限定

同じ目的で勉強している仲間が集まるので集中して勉強に取り組むことができ、学習効果は抜群です。校舎開館時間内は自由に使用できます。

※オンライン講座の受講生も利用可能です。



土・日も
利用可能!

● 資料閲覧サービス

校舎
限定

過去の受講生から提供された貴重な資料を各校舎にて閲覧することができます。

合格者からのアドバイス

ネット検索では得られなかったリアルな情報を知ることができ、受験準備に役立ちました。

研究計画書の書き方に悩んだら

研究計画書集

合格者から提供された研究計画書、将来計画書、エッセイなどをまとめた資料です。



面接試験ってどんな雰囲気?

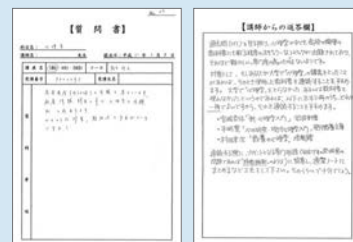
受験アンケート

実際に受験した方から提供されたレポートです。本番のイメージをつかむのに役立ちます。



● 質問書システム

受講生からの質問に講師が解説を書き入れて返却します。何回利用しても無料です。通学講座(対面授業)では、授業前後で直接講師にご質問いただけます。オンライン講座の講義に関する質問は、受講生専用サイト内の専用フォーム(メールde質問書)からの送信も可能です。



● MBAライブラリー

校舎
限定

MBA入試対策に限らず、経営学を学ぼうと志す皆さんにぜひ手に取って欲しい、講師おすすめの書籍をラインナップしています。ライブラリーは新宿本校の受付前に設置しており、来校の際に自由に閲覧できます。また、講師が持ち回りでレビューを執筆。その内容はオンライン講座の受講生にも共有しています。



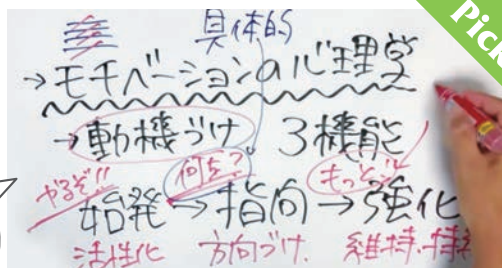
● オンラインチュートリアル

MBA入試に関わる最新情報を、月1回のライブ配信でタイムリーにお届けします。学習のペースメーカーとしてだけでなく、講師と直接つながる機会としても活用できます。

オンライン講座受講生にとって必見のコンテンツです。

2025年度実施例(一部)

- ◎受験におけるタイムマネジメント術
- ◎ビジネススクールの選び方・併願戦略
- ◎募集要項の読み方
- ◎現役大学院生とのトークセッション など



Pickup

特別企画として、心理系大学院入試対策講座の人気講師を招き、受験期のモチベーションの保ち方など、心理学の視点からヒントをお届け。受講生から大好評でした。

河合塾KALSは、**社会人・夜間コース**に強い！ 働きながら学ぶあなたを徹底サポート

合格実績

●2025年度受講生 合格校一覧

大学	研究科
国公立	一橋大学大学院 経営管理研究科 経営管理プログラム
	経営管理研究科 金融戦略・経営財務プログラム
	経営管理研究科 経営分析プログラム
	東京都立大学大学院 経営学研究科 経営学専攻 経営学プログラム
国公立	筑波大学大学院 人文社会ビジネス科学学術院 ビジネス科学研究群
	小樽商科大学大学院 商学研究科 アントレプレナーシップ専攻
大学	研究科
私立	早稲田大学大学院 経営管理研究科 夜間主MBA
	慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 経営管理専攻
	青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科 国際マネジメント専攻
	中央大学大学院 戦略経営研究科 戦略経営専攻
	明治大学大学院 グローバル・ビジネス研究科 グローバル・ビジネス専攻
	法政大学大学院 イノベーション・マネジメント研究科 イノベーション・マネジメント専攻
	経営学研究科 経営学専攻
	立教大学大学院 ビジネスデザイン研究科 ビジネスデザイン専攻
私立	城西国際大学大学院 経営情報学研究科 中小企業診断士登録養成課程

合格者から受験生へエール



通学
受講生

早稲田大学大学院 経営管理研究科 夜間主MBA 合格

MBA受験は周囲に仲間が少なく、模試のような客観的な指標もないため、モチベーションの維持が最大の難関です。私自身、KALSという環境で同じ志を持つ仲間と切磋琢磨できたからこそ、最後まで走り抜くことができました。一人で抱え込まず、予備校の講師の方や職場の方など、周りの力を借りることを躊躇しないでください。日々の小さな積み重ねが、必ず結果につながります。皆様の努力が実を結び、志望校に合格されることを心より応援しております。体調に気をつけて頑張ってください。

早稲田大学大学院 経営管理研究科 夜間主MBA 合格

MBA受験は、偏差値のような明確な物差しがなく、「何が正解かわからない」「合格基準に届いているのか」と不安になりがちです。だからこそ、納得するまで言語化し、研究計画書を何度も見直すことが必要になります。加えて、他人に伝わる文章を書く力は想像以上に重要で、伸ばすには時間がかかります。よって、早めに始動するのがおすすめです。受験勉強で得る新しい知識や視点は、実務能力の向上に直結します。必要な投資として、途中で投げ出さずに取り組みましょう。



通学
受講生



オンライン
受講生

中央大学大学院 戦略経営研究科 戦略経営専攻 合格

私は通学が難しかったためオンライン講座を選択しました。いつでも自分の好きな時間に受講できるメリットがあります。しかしその一方で、進捗は自ら管理しなければなりません。働きながら勉強時間を確保することは容易ではなく、11月入試に向けて4月から受講しましたが、夏前には2週間ほど中だるみも経験しました。特に入試で最重要の研究計画書は、作成に相当な時間が必要です。だからこそ、計画的に早め早めに取り組んでいく必要があります。

初めて河合塾KALSの講座を受講される方(入会金不要の講座等の受講経験者も含む)は、受講料に加えて入会金10,000円(税込)が必要です。

コース受講

研究計画書指導対象

通学講座 (eラーニング付) / オンライン講座

●通学+eラーニング ●eラーニング

国内MBA・MOT

コース名	対象	含まれる科目								正規受講料 (税込)	5%割引受講料 (税込)
		研究計画書指導	MBA基本講習	MBAケース演習	MBA論述演習	MBA面接対策	研究計画書の書き方	一橋大筆記試験対策	早稲田大エッセイ演習		
通学講座 (eラーニング付)	国内MBA・MOT パーフェクトコース		●	●	●	●	●	●	●	¥434,500	¥412,775
	国内MBA 一橋コース		●	●	●	●	●	●	—	¥423,500	¥402,325
	国内MBA 早稲田コース		●	●	—	●	●	—	●	¥346,500	¥329,175
	国内MBA・MOT スタンダードコース		●	●	●	●	●	—	—	¥396,000	¥376,200
	国内MBA・MOT スマートコース		●	●	—	●	●	—	—	¥335,500	¥318,725
オンライン講座	国内MBA・MOT パーフェクトコース		●	—	●	●	●	●	●	¥363,000	¥344,850
	国内MBA 一橋コース		●	—	●	●	●	●	—	¥352,000	¥334,400
	国内MBA 早稲田コース		●	—	—	●	●	—	●	¥302,500	¥287,375
	国内MBA・MOT スタンダードコース		●	—	●	●	●	—	—	¥324,500	¥308,275
	国内MBA・MOT スマートコース		●	—	—	●	●	—	—	¥291,500	¥276,925

個別指導付き

※詳しくはP6をご覧ください。

※「MBAケース演習」は通学講座の対面授業のみ実施となります。

追加科目のご案内

コース受講の方は、特別価格で追加受講できます。(いずれも税込)



総合力強化
弱点克服

●通学+eラーニング講座

英文法	各科目 54,450円
英語長文読解【標準編】	
論述トレーニング	

★オンライン講座コースご受講の方も上記通学講座の科目を追加できます。

●オンライン講座

英文法	各科目 49,500円
英語長文読解【標準編】	
英語長文読解【上級編】	
論述トレーニング	
MBA論述演習	33,000円
一橋大筆記試験対策	27,500円
早稲田大エッセイ演習	11,000円

※オンライン講座(eラーニング)の推奨環境は、P13をご覧ください。

※科目により、通学講座とオンライン講座で担当講師が異なる場合があります。

原則、コース単位での受講となります。ただし、「一橋大筆記試験対策」と「早稲田大エッセイ演習」については、MBA入試対策の基礎知識をすでに習得している方に限り、単科受講を受け付ける場合があります。詳しくは、オンライン講座事務局までお問い合わせください。

■コースの選び方

国内MBA・MOT パーフェクトコース	一橋大学と早稲田大学の併願を目指す方
国内MBA 一橋コース	一橋大学を目指す方
国内MBA 早稲田コース	早稲田大学を目指す方
国内MBA・MOT スタンダードコース	筆記試験があるビジネススクールを目指す方 筑波大学、東京都立大学、横浜国立大学、 神戸大学、慶應義塾大学 など
国内MBA・MOT スマートコース	筆記試験がないビジネススクールを目指す方 青山学院大学、明治大学、中央大学 など

迷った時の ヒント

受験校がまだ決まっていない方  **スタンダードコース**



幅広い対策に対応できるため、志望校を比較・検討しながら準備を進めることが可能です。後から「一橋大筆記試験対策」や「早稲田大エッセイ演習」を追加することもできます。



研究計画書指導を中心に受けた方  **スマートコース**



必要最低限の対策に絞ったコンパクトな構成のため、受験経験のある方や出願までの準備期間が短い方に適しています。限られた時間の中で効率的に対策を進めたい方にもおすすめです。



早稲田志望で文章作成に不安がある方  **スタンダードコース + 追加 早稲田大エッセイ演習**



「MBA論述演習」は筆記試験対策だけでなく、出願時のエッセイの土台となる論述力も養成します。入学後のレポート作成にも活かせるため、この組み合わせは人気です。

■推奨環境 (2026年1月現在) 最新の情報はHPでご確認ください。なお、下記で推奨するブラウザ等の環境は、予告なく変更する場合がございます。

PC	ブラウザ	Microsoft Edge 最新版、Google Chrome 最新版 ※最新のWindows Updateを適用のうえ、ご利用ください。 ※Microsoft EdgeのIEモードでのご受講は推奨外となります。 ※仮想環境、またはネットワーク経由でパソコンをリモート操作するような環境などのご受講は推奨外です。
	プラグイン	Adobe Acrobat Reader ※最新バージョンを推奨いたします。
	OS	Windows 11
	メモリ	8GB以上
	解像度	1024×768pixel以上
スマートフォン／ タブレット	ブラウザ	Safari(iOS)、Chrome(Android)
	OS	iOS、iPad OS、Android ※いずれも最新バージョンを推奨いたします。 事前にサンプル版にて動作確認をお願いします。 ※すべての端末での動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。 ※iPadで受講の際、Safariで講義動画が再生できない場合があります。 Chromeブラウザをお使いいただき、マイルールの表示をモバイルに切り替えて受講をお願いいたします。 ※スマートフォン・タブレットをご利用の場合、インターフェースは最適化されていません。
通信速度	ブロードバンド環境推奨、下り10Mbps以上を推奨いたします。	
その他	音声出力、クッキーの有効化、JavaScriptの有効化、TLS 1.2暗号化通信対応環境	

★レジュメ等の印刷にはプリンタが必要です。印刷サービスは行っておりませんので、印刷環境を必ず各自でご用意ください。

【注】国内MBA・MOT入試対策のオンライン講座(eラーニング)は、株式会社「ストリームのプラットフォーム」を利用します。その関係上、お申し込み時にご提供いただく個人情報の一部(お名前・メールアドレス等)につきましては、同社に提供いたします。ご了承ください。

なお、同社ならびに当校運営法人(河合塾グループ/株式会社 KEIアドバンス)は、プライバシーマーク認定機関です。個人情報の取り扱いには、十分な注意をいたします。ご安心のうえ、お申し込み・ご受講ください。

※オンライン講座(eラーニング)のプラットフォームは変更になる場合がございます。

- 元河合塾生の方、過去にKALS講座を受講された方、現在ご受講の方は、割引特典があります。P14の「各種割引制度一覧」をご参照ください。(校舎窓口でのお支払いに限る制度があります。ご注意ください。)
- 表示金額は、いずれも税込金額です。授業で使用するオリジナル教材の費用は、受講料に含まれています。なお、科目によっては、参考図書を別途購入していただく場合があります。
- 講座開講後も随時入講を受け付けています。受講料は同一です。
- 教室定員に達した時など、予告なく募集を締め切る場合があります。また、受講者数が最少開講人数に満たない時、その他やむを得ない事情にて講座を中止あるいは受講形態を変更する場合があります。

WEB申込割引 どなたでもご利用OK!

入会金 **10,000円免除** & 受講料 **5%OFF**

河合塾KALSホームページのWEB申込の画面からお手続きの場合は、入会金免除+5%割引受講料にてお申し込みいただけます。
ぜひWEB申込をご利用ください。

※WEB申込画面の表示金額は、割引後の金額となります。

各種イベント・ガイダンス参加特典割引

受講料 **5%OFF**

河合塾KALS主催の各種イベントやガイダンス（講座説明会）^{【注】}、さらに河合塾KALSにご来校いただき個別受講相談や授業見学をされた方には、受講料5%割引券をご進呈。校舎窓口にて、5%割引受講料にてお申し込みいただけます。

【注】オンライン実施のイベントなど、受講料5%割引券進呈のないイベント・ガイダンスもあります。

※河合塾KALSならびに河合塾グループで初めて受講される方が対象です。ご利用方法等は受講料5%割引券の記載内容にてご確認ください。

※当割引制度のご利用は、河合塾KALSの校舎窓口（新宿本校・新大阪校）での申込手続きに限ります。

河合塾グループ OB・OG割引

入会金 **10,000円免除** & 受講料 **5%OFF**

大学受験（大学受験科、高校グリーンコース、河合塾マナビス等）のみならず、中学・高校受験など河合塾グループで受講経験のある方を対象にした割引制度です。入会金免除+5%割引受講料にてお申し込みいただけます。

河合塾KALS受講中の受講生対象 追加受講割引

入会金 **10,000円免除** & 受講料 **5%OFF**

現在、河合塾KALSの講座を受講中の方が、同じ講座（開講期間・目標受験期が同一）のコース・単科を追加申込する際の割引制度です。
入会金免除+5%割引受講料にてお申し込みいただけます。

河合塾KALS元受講生対象 再チャレンジ割引

コース受講→コース受講なら

入会金 **10,000円免除** & 受講料 **20%OFF**^{【注】}

再チャレンジ割引につきましては、講座や校舎・受講形態によって異なります。また、再受講の申込時期により、割引内容等が異なる場合があります。当制度ご利用の場合は、照会申請フォームより申請してください。（<https://school.kals.jp/all/fixed/repeat/>）

「もう一度チャレンジしてみようか」…そんな前向きな気持ちをサポートするための割引制度です。河合塾KALSで以前に講座をコース受講された方が、再度当校の講座をコース受講される場合、入会金免除のうえ、20%割引受講料にてお申し込みいただけます^{【注】}。

以前と同じ講座を申し込まれる場合はもちろん、他の講座にチャレンジする場合もご利用可能です。

【注】再チャレンジ割引で入会金免除+受講料20%割引適用となるのは、元コース受講生が、新たにコース受講をお申し込みされる場合に限りです（割引率はキャンペーン等により変わる場合があります）。「コース受講→コース受講」以外の再受講の場合は、入会金免除+受講料5%割引となります。

※再チャレンジ割引の対象となる「河合塾KALSで以前、講座受講された方」とは、河合塾KALSの入会金を必要とする講座の現・元受講生となります。模擬試験や入会金不要の講座等での受講（受験）経験のみの方、ならびに途中解約等をされた方については、再チャレンジ割引制度の適用外となります。

※再チャレンジ割引については、開講期間・目標受験期が同一の講座を受講される場合は対象となりません（追加受講割引をご利用ください）。

※同一講座の申込はもちろん、当校が設置する他講座をお申込の場合も当割引は適用されます。なお、1年以上前の受講も適用されます。

※照会申請フォームは、WEB申込のお手続きの中からお進みいただけます。

■当割引制度のご利用は、河合塾KALSで開講される通学講座・オンライン講座のお申込時に限ります。なお、各種割引制度の併用はできません。

■模擬試験や一部の講座など、上記割引制度の対象とならないケースもあります。各割引制度の詳細や適用範囲等につきましては、河合塾KALS各校舎または事務局までお問い合わせください。

■当割引制度の有効期限は、2027年3月末日お申込（お支払）までです。期限を過ぎると、予告なく内容を変更する場合があります。

【個人情報の保護に関する事項】について

河合塾KALSを運営する河合塾グループ法人「株式会社KEIADVANCE」は、お客様の個人情報を取得および利用させていただくうえで以下の事項を遵守し、個人情報保護に関連する法令・規範、当社の個人情報保護方針ならびに関連する内部規定を遵守し適切に利用・管理します。
詳細は、当社の個人情報保護方針（<https://www.keiadvanced.jp/privacy/>）をご覧ください。

1. 事業者の名称

（河合塾グループ法人）株式会社KEIADVANCE

2. 管理者の職名

個人情報保護管理責任者：情報セキュリティ管理者

3. 個人情報の利用目的

当システムでご入力またはご来校の際にご記入された個人情報は、以下に示す利用目的の範囲内で取扱いします。

- ・お申込確認メールの送信、事前の参加確認メールの送信
- ・参加申込いただいたイベントの予約手続、顧客管理システムへの登録
- ・ご依頼いただいた資料の送付、顧客管理システムへの登録
- ・イベント参加申込及びご参加いただいた講座ならびに当校に関する今後の各種ご連絡、情報提供、案内書送付
- ・資料請求いただいた講座ならびに当校に関する今後の各種ご連絡、情報提供、案内書送付
- ・講座開発・改定の参考資料としての、個人を特定することができない方法・形式による統計資料の作成
- ・お問合せの管理
- ・お問合せ内容に対するご本人への回答

※電話（携帯）番号は、参加申込いただいたイベントに関して至急のご連絡がある場合に利用します。

4. 個人情報を提供されることの任意性について

お客様が当法人に個人情報を提供されるかどうかは、お客様の任意によるものです。ただし、必要な項目を提供いただけない場合、各サービス等が適切な状態で提供できない場合があります。

5. 個人情報の第三者提供

個人情報は、次に掲げる場合を除き、お客様の個人情報を第三者に提供することはありません。

- ・ご本人様の同意がある場合
- ・法令に基づく場合
- ・人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人様の同意を得ることが困難な場合
- ・公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人様の同意を得ることが困難な場合
- ・国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、ご本人様の同意を得ることによって当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合
- ・業務を円滑に遂行するため、利用目的の達成に必要な範囲内で個人情報の取扱いの全部又は一部を委託する場合

6. 個人情報の取扱いの委託

当社は事業運営上、お客様により良いサービスを提供するために業務の一部を外部に委託しています。業務委託先に対しては、個人情報をお客様に提供することがあります。この場合、個人情報を適切に取扱いと認められる委託先を選

定し、契約等において個人情報の適正管理・機密保持などによりお客様の個人情報の漏えい防止に必要な事項を取決め、適切な管理を実施させます。

7. 個人情報の開示等の請求

お客様は、当社に対してご自身の個人情報または第三者提供記録の開示等（利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止または消去、第三者への提供の停止）に関して、当社問合せ窓口にお申し出ることができます。その際、当社はお客様ご本人であることを確認させていただいたうえで、合理的な期間内に対応いたします。開示等の申し出の詳細につきましては、当社コーポレートサイト掲載の「保有個人情報または第三者提供記録の請求手続きのご案内」をご覧ください。

8. ご本人が容易に認識できない方法により個人情報を取得する場合について

当社運営ウェブサイトは、お客様が再度訪問された際、より便利に当該ウェブサイトを開覧していただくためクッキー（Cookies）を使用する場合があります。クッキー（Cookies）は、お客様のプライバシーを侵害するものではなく、またお客様のコンピュータへ悪影響を及ぼすことはありません。また、当社運営のウェブサイトでは個人情報を入力していただく部分にはすべてSSL（Secure Sockets Layer）のデータ暗号化システムを利用しております。さらに、ウェブサイト内における情報の保護にもファイアウォールを設置するなどの方策を講じております。ただし、インターネット通信の性格上、セキュリティを完全に保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

9. 集合授業・イベントにおいて講演風景等の写真撮影がある場合について

校舎等で行う集合授業・イベントにおいて、講演風景など写真撮影を行う際は、写真撮影について当校ウェブサイトやSNSで掲載させていただく場合があります。その場合は、本人特定ができないよう、後方からの撮影、ぼかしなどの加工を行ったうえで掲載させていただきます。

10. ご自分以外の方の個人情報の提供

お客様が、ご自分以外の方の個人情報を当社に提供される際には、必ずその方に、個人情報を提供すること、および提供される情報の利用目的についてご説明いただき、その方の同意を得た上でご提供ください。

11. 個人情報の取り扱いに関するご質問やご不明点、苦情、その他のお問い合わせ先

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-15-2
河合塾KALS（新宿本校） e-mail:kals@kawai-juku.jp
TEL:03-5338-8655（受付時間：火～日曜12:00～17:00／月曜・祝日およびGW・夏期・年末年始休館を除く）
※お問い合わせの際にいただく個人情報は、お問い合わせへの対応のみに利用いたします。



WEBでのお申込み

通学講座を含む、全ての講座・模擬試験等のお申込みが可能です。

河合塾KALSホームページからの
お申込・お支払

<https://www.kals.jp/entry/>

入学金 **10,000円免除** & 受講料 **5%OFF** (入会金不要の講座を除く)

河合塾KALSホームページ (<https://www.kals.jp/>)
ページ上部にある「WEB申込」をクリック

希望講座を選択し、「申込・受講(サポート)期限」を確認して、

次へ進む をクリック

※「お申込／決済の手順」や「お支払い方法」等、このページでご確認ください。

画面上のご案内に従ってお手続きをしてください。

◎受講料のお支払い方法

クレジットカードでのお支払

一括払いのみ。

※事前にカードのご利用限度額をご確認ください。

コンビニエンスストアでのお支払

現金のみ。

支払金額の上限は30万円です。

銀行振込み(ネットバンキング、ペイジー)でのお支払

ネットバンキングは、利用される金融機関とのネットバンキング利用契約が必要です。

ペイジーマークのあるATMで、10万円を超えるお支払は、ご利用いただく銀行のキャッシュカードにてお支払となります。

分割(学費ローン)でのお支払(下記参照)

ご希望の方は、事前にオンライン講座事務局にお問合せください。

校舎窓口でのお申込み

資格対策、模擬試験、一部の講座は、WEBでのお申込みのみとなります。

新宿本校 **新大阪校** **窓口でのお申込**

校舎受付にて「河合塾KALS 受講申込書」のご記入をお願いいたします。

◎受講料のお支払い方法

現金またはクレジットカードでのお支払

現金またはクレジットカードをご持参ください。

※割引券をご利用の場合は合わせてご持参ください。

※クレジットカードは、VISA/Master(一括、2分割、ボーナス一括)、JCB/Amex/Diners(一括)がご利用可能です。事前にカードのご利用限度額をご確認ください。

銀行振込みによるお支払

予め、来校される校舎の口座(下記参照)にお振込みの上、「振込明細書」をご持参ください。

※割引券をご利用の場合は合わせてご持参ください。

●お振込先 ※お申込み校舎により振込口座が異なりますのでご注意ください。

新宿本校 でお申込みの場合

三菱UFJ銀行 西新宿支店 普通預金

口座番号：0055714

口座名義：株式会社 KEI アドバンス

カケイイーアドバンス

新大阪校 でお申込みの場合

三菱UFJ銀行 中之島支店 普通預金

口座番号：0044458

口座名義：株式会社 KEI アドバンス

カケイイーアドバンス

◎河合塾KALSは、河合塾グループ法人の一つである「株式会社KEIアドバンス」が運営しております。

分割(学費ローン)でのお支払(下記参照)

ご希望の方は、事前に校舎窓口にお問合せください。

※割引券をご利用の場合はご持参ください。

受講申込手續完了

教材は、ご登録のご住所へご送付いたします。具体的な受講方法等は、教材とともに送付する「受講の手引き」、受講生専用サイト(ログインアドレス、ログインIDはメールにてお知らせします。)でご確認ください。

*送付物はすべて河合塾KALSロゴ入り資材での発送となります。ロゴ無しでの発送は一切いたしませんので、予めご了承ください。

- 河合塾KALSでご受講いただく際の各種規定は、お申込手續き完了者を対象としたオリエンテーション(実施方法は各校舎によって異なる)、お申込手續後にお渡しする「受講の手引き」等によりします。
- 交通機関の規定により、当校受講生は通学定期券の購入対象にはなりません。
- 定員に達した時など、予告なく募集を締め切る場合があります。また、受講者数が最少開講人数に満たない時、その他やむを得ない事情にて講座を中止あるいは受講形態を変更する場合があります。
- 途中解約等やむなく受講の取消をする場合、受講開始前であればいただいた学費(入学金・受講料等)は返還いたします。受講開始後は、各種法令ならびに当校規定に基づき、退学時期に応じた受講料を返金いたします。
- ※オンライン講座の詳細は、当校WEBサイト(<https://www.kals.jp/terms/trade/>)の「特定商取引法に基づく表示」にてご確認ください(金額・受講期間によっては、対象外の商品もあります)。
- ※お申込・解約時期等により返金額が異なります。また、解約時期によっては返金できない場合もあります。なお、法令の許容する範囲内での返金手数料(通学講座の場合は原則、返金額の8%/オンライン講座の場合は特定商取引法に基づき手数料を算出)が必要となります。
- ※国内MBA・MOT以外の各パーフェクトコース(1年)は、各速習コース(半年)の提供科目を全て受講し、その後、継続ならびに新規で学習すべき科目を選択受講することを想定しています。したがって、通学講座・オンライン講座に関わらず、速習コースの受講期限終了後に退学する場合は、速習コースの提供科目は全て受講済みとみなした上で、当校規定に沿って返金額を計算いたします。
- 当校の判断により、受講をお断りさせていただく場合がございます。

●分割(学費ローン)でのお支払をご希望の方

※「WEBでのお申込み」「校舎窓口でのお申込み」共通

提携信販会社の学費ローンをご利用いただけます。専用のWEBフォームにご入力いただいた後のお手続きとなります。なお、学生やアルバイトの方は連帯保証人が必要です。ご利用方法等は、事前に事務局にご確認ください。

■提携信販会社…三井住友カード株式会社

■分割払手数料率…3.9%(固定型/2026年4月現在)

※学費ローンご利用の際は、提携信販会社による審査があります。

※ご利用は4万円以上に限らせていただきます。

※身分証明書、銀行印が必要になる場合があります。

受講までの流れ

K A L S I N F O R M A T I O N

試験情報・
対策法を知る

ガイダンス参加



+

具体的な
プランを相談

個別相談



受講の
手続きをする

申込・支払



合格に向けて
学習スタート

受講開始



情報ガイダンス

オンライン/校舎

要予約

試験概要に加え、最新の入試情報と対策法を講師・スタッフがわかりやすく解説。

※内容・講演者は実施回により異なります。

いつでも視聴できる
配信動画も常設中!

KALSウェブサイト

◎試験情報ガイダンス
◎講座説明会



個別受講相談会

オンライン/校舎

要予約

スタッフによる個別相談会を随時開催中。オンラインでも気軽に相談が可能です。



申込・支払方法

WEBまたは校舎窓口にてお手続きいただけます。詳細はP15をご確認ください。

★WEB申込なら入会金免除
& 受講料5%OFF!

受講開始までの流れ

通常、お手続き完了後5営業日以内にめどに教材と動画配信サイトのID・PWを送付いたします。

※長期休暇(ゴールデンウィーク・夏期・年末年始)前後を含めた期間中は通常よりお時間がかかります。また、開講時期に準じての教材発送となります。

講義サンプル動画を公開中

実際の講義を体験できます!

KALSウェブサイト



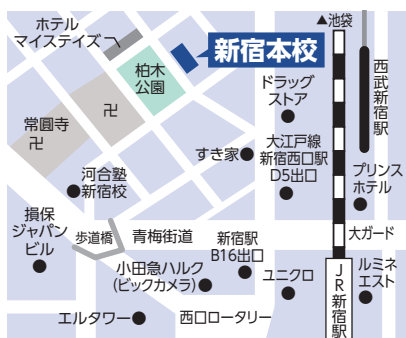
X(旧Twitter)でKALS最新情報を発信中です!



国内MBA・MOT入試対策講座
@kalsmba

河合塾KALS 校舎・事務局

●国内MBA・MOT入試対策講座の通学講座は新宿本校にて開講中!



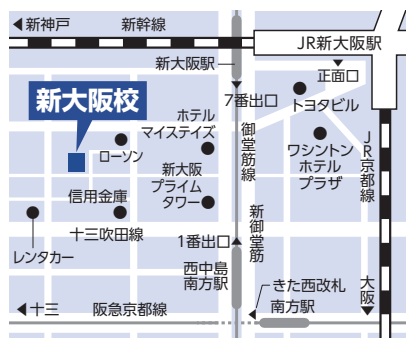
新宿本校
☎0120-19-5949

オンライン講座事務局
☎0120-39-5949

受付時間 火～金 12:00～19:00(ただし水曜は17:00まで)
土・日 10:00～18:00(月曜・祝日(土日除く) 休館)

〒160-0023 東京都新宿区新宿7-15-2
TEL 03-5338-8655(代表)

◎JR線、私鉄、地下鉄各線 新宿駅 西口より徒歩7分
◎西武新宿線 西武新宿駅より徒歩5分
◎地下鉄大江戸線 新宿西口駅より徒歩3分



新大阪校
☎0120-01-3949

受付時間 火～金 12:30～20:00(第2水曜を除く)
第2水・土・日 10:00～17:00(月曜・祝日(土日除く) 休館)

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-12
TEL 06-7632-5342(代表)

◎大阪メトロ御堂筋線 新大阪駅より徒歩7分
西中島南方駅より徒歩6分
◎JR線 新大阪駅より徒歩11分
◎阪急京都線 南方駅より徒歩8分



名古屋事務局/資格対策講座事務局
☎0120-16-8949

受付時間 火・水・金 12:30～18:00
土 10:30～17:00(日・月・木曜・祝日 休業)

〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄1-5-8
広小路アクアプレイス 9階 TEL 052-310-1162(代表)

◎地下鉄東山線 新栄町駅より徒歩4分
◎地下鉄桜通線 高岳駅より徒歩7分
◎地下鉄各線 栄駅より徒歩11分

開講講座ラインナップ

※開講講座により、実施校舎や形態が異なります。

医学部学士編入

公認心理師・臨床心理士大学院

税理士「税法」科目免除大学院

国内MBA・MOT

文系大学院

(経済・経営系/政治系/公共政策系/国際協力系 等)

大学編入(文系)

心理資格対策

(公認心理師/臨床心理士/心理学検定)

